

## 活動名「海洋プラスチック問題を考えよう」

### 1. 日時／場所

- 1回目：2022年9月25日 場所：福井市鷹巣三里浜海岸  
2回目：2022年11月27日 場所：福井商工会議所国際ホール  
3回目：2023年3月5日 場所：ハーモニーホール

### 2. 参加人数

- 1回目：101名（小学生54名、大人・一般24名、ライオンズクラブ23名）  
2回目：106名（小学生73名、大人・一般18名、ライオンズクラブ15名）  
3回目：266名（ガールスカウト会員210名、一般56名）

### 3. 内容

#### 1回目)

福井市鷹巣三里浜海岸において100人規模で海岸清掃を行い、海に漂着するプラスチックゴミを集めた。様々な種類のたくさんのプラスチックゴミを目の当たりにすることによって、海の環境を汚していることを実感した。

#### 2回目)

前半は「マイクロプラスチック・ストーリー ～ぼくらが作る2050年～」の映画鑑賞によって小学生が行動することによって社会に変化をもたらせることを学んだ。後半は若狭湾の環境問題に取り組んでいる団体(アノミアーナ)の講師によるお話を聞き、福井の海洋プラスチックゴミについて知識を深める時間を設けた。また、ペットボトル使用量を減らすためのステンレスボトルをライオンズクラブから贈呈していただき、行動する一歩とした。

#### 3回目)

ガールスカウト福井県連盟主催のワールドシンキングデイの中で2回の事業に参加したスカウト達が、海洋プラスチックゴミ問題について話し合ったことを発表する場を設けた。国会議員や来賓の前で9団、28団、4団、1団の順で発表した。3R、4Rのことを説明したり、「プラスチック容器やビニール袋の使う量を減らすためのポスターを作って小学校内に掲示したい。」、「プラスチックを使ったクラフトを作った。」などの発表があった。

### 4. 活動の様子



#### 1回目

約101名の参加者がバスで福井市三里浜に行き、海岸清掃を行った。三里浜は海水浴場ではないため海洋プラスチックゴミが多く漂着したままになっていた。



### 1回目

参加者は各自が軍手と火ばさみを持参して、ライオンズクラブの方たちと一緒にゴミ回収を行った。



### 1回目

魚を捕る網やロープ、ペットボトル、発砲スチロールなどが多い。冷蔵庫のふたなども漂着していた。



### 1回目

回収したプラスチックゴミの一部。その他にも大きなゴミ、回収できない重いプラスチックゴミがあった。三里浜の地区の方たちに回収方法をお聞きしながら一緒に清掃ができた。



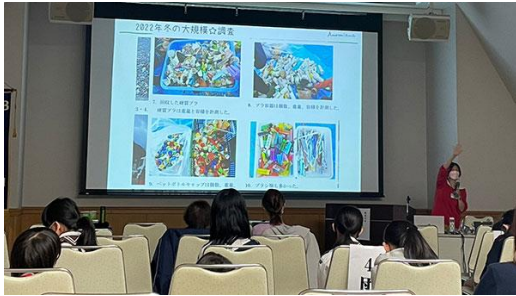
### 2回目

映画上映会の参加者の様子。少し緊張した面持ちで映画鑑賞した。一般の親子参加者6組12名あり。77分の映画で小学生が行動を起こすことにより社会に変化をもたらせることを知った。106名の参加。



### 2回目

映画鑑賞の後、若狭湾の環境問題に取り組んでいるアノミアーナの前田さんの講演。最初にこの映画で気づいたことなどを参加者から聞き出し、ふりかえりの時間を設けた。



### 2回目

若狭や福井の海に漂着するプラスチックゴミはどこから来るのか、そして海の環境を守らないと将来どうなってしまうのかを一緒に考えた。



### 2回目

ペットボトルを使う量を減らすためにマイボトルを持つ習慣をつけようと、ライオンズクラブからステンレスボトル 110本がガールスカウトに贈呈され参加者に配られた。

### 3回目 4つの団の活動発表の様子



<参加者の感想>

1回目

- ・海岸にたくさんのプラスチックゴミが落ちているのでびっくりした。
- ・発泡スチロールは大きいかたまりだったのに、こんなに小さいゴミになって砂にうもれているのだと思った。
- ・ペットボトルやロープやビニール袋などがボロボロになっていた。

2回目

- ・自分の着ている服を洗濯するだけでマイクロプラスチックゴミが出てしまうことがわかった。
- ・マイクロプラスチックはとっても小さくて、人も食べているかもしれないと思うとこわかった。
- ・プラスチックゴミを減らすために一生懸命に取り組んでいて、最後にはゴミの量を50%ぐらい少なくしたのですごいと思った。

3回目

- ・地球の環境を守りたいと思った。買い物に行ってもエコバッグを持っていくようにしていきたい。
- ・活動発表を聞いていろいろな活動が環境を守ることにつながるのだと思った。これからもずっとリサイクルなどを心がけたい。

<活動ブログ>

1回目：<http://gs-fukui28.jugem.jp/?eid=527>

2回目：<http://gs-fukui28.jugem.jp/?eid=534>

3回目：<http://gs-fukui28.jugem.jp/?eid=543>

6. 事業の成果

SDGsのテーマの環境問題の中から今年度は「海洋プラスチック問題」について、自分事として考えるための事業計画を立てた。

まずは海のプラスチックゴミへの関心を深めるため、1回目は実際に福井市三里浜海岸清掃を行い、たくさんのプラスチック漂着物を目撃し、身近な問題であることを実感した。

そして2回目に映画を見ることによってアメリカの小学生が海洋プラスチックゴミに対して、自分たちが行動することで社会に変化をもたらせることを参加者に意識づけを行った。この2回の事業は、ガールスカウト会員だけでなく福井葵ライオンズクラブの方と共催し、地域の人たちと一緒に環境問題に取り組むきっかけとした。

3回目はガールスカウト福井県連盟事業「ワールドシンキングデイ」での各団発表とした。日頃の集会で海洋プラスチック問題について自分たちができることを考えて発表する場を設けた。当日は国会議員や来賓の方の前で堂々と発表した。また自分たちで描いたプラスチックゴミを減らすポスターを発表後、地域の小学校校内に掲示してもらうよう自分たちで依頼していく団もあった。このように一つのテーマを一年を通してじっくりと取り組むことによって、多くの気づきや行動に繋がる事業となった。